





# 事業報告書

令和3年度

社会福祉法人こぼと福社会  
大塚原認定こども園

理事長	園長	主幹保育教諭	主幹保育教諭
			

# I. 令和3年度 年間行事の経過報告

4月	【2日】入園・進級式【5～9日】個人面談【30日】こどもの日集会
5月	【12日】ポピー花見
6月	【1日】衣替え【1日】フッ素洗口開始（5歳児） 【11日】交通教室：小林交通安全協会【16日】尿検査【18日】内科検診
7月	【7日】七夕集会【10日】夏まつり【16日】プール開き 【30日】おたのしみ会（5歳児）
8月	【26日】なし・ぶどう狩り【30日】プール終い
9月	<del>【10日】祖父母招待会</del>
10月	【1日】衣替え【2日】運動会【7日】歯科検診【28日】こども遠足
11月	【8日】尿検査【12日】内科検診【16日】保育まつり 【27日】生活発表会※野尻町改善センターで行い人数制限をした
12月	【2日】みそ作り（5歳児）【24日】クリスマス会
1月	【7日】交通教室：小林交通安全協会
2月	【3日】節分集会 <del>【4日】人形芝居観劇</del> 【10日】こどもレストラン【25日】お別れ遠足：大塚原公園
3月	【3日】ひな祭り集会【12日】卒園式【15日】歯科検診（年長） 【16日】マラソン大会※園児のみで行った

※新型コロナウイルス感染拡大予防として中止にしたものは二重線、縮小したものは※印で表記

- ・避難訓練：4月～3月（毎月実施）
- ・防犯訓練：4月・8月・11月
- ・誕生会を毎月実施。
- ・3歳児は火曜日、4歳児は木曜日、5歳児は水曜日に毎週体育教室を実施。
- ・5歳児は月一回の生花教室と音楽教室を実施。  
3月の作品卒園式の花道に飾った。

## Ⅱ. 事業報告

### 【1】園児在籍状況

#### 1) 園児数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		2・3号認定	0歳児	4	5	5	5	5	8	8	8	9	9	9
1歳児	9		9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	118
2歳児	11		13	13	12	12	12	12	11	11	8	8	8	187
3歳児	10		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	153
4歳児	12		12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	12	151
5歳児	13		12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	204
計	59		61	63	62	63	66	66	65	66	63	63	63	897
1号認定	2歳児			1	2	4	4	4	4	5	5	9	9	9
3歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33
4歳児														
5歳児	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	49
計	7	9	9	11	11	11	11	11	12	12	15	15	15	138
合計		66	70	72	73	74	77	77	77	78	78	78	77	1035

〈5年間園児数平均〉

(H29…71.2) (H30…70.3) (H31…73.3) (R2…71) (R3…74.8)

#### 2) 入園・退園状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入園者		3	2	1	1	3			1	1			12
退園者									1		1		2

#### 入園

5月 0歳児1名 2歳児2名  
 6月 1歳児1名 2歳児1名  
 7月 2歳児1名  
 8月 4歳児1名  
 9月 0歳児3名  
 12月 0歳児1名  
 1月 2歳児1名

#### 退園

12月 3歳児1名：転居の為  
 2月 4歳児1名：転居の為

### 3) 保育内容 1

#### クラス（年齢）別のまとめ

#### 0歳児（ひよこ組）の保育と反省

##### 【食事】

- ・離乳食は、家庭と相談の上進めて行く様にした。遅れている場合は声掛けして、進めてもらう様依頼した。月齢の高い子どもは幼児食に移行できるようになってきた。

##### 【言葉】

- ・絵本、手遊びに興味を示し指差して「あ」と言ったりと言葉が少しずつ出るようになってきた。
- ・言葉がよく出る子どもは、友達の名前も言える様になった。

##### 【遊び】

- ・ブロック、積木等に触れ、積み重ねたりしていく事で指先を使う様になった。また、クレヨンを使い、なぐり描きを楽しむようにしていった。クレヨンを口に入れない様に十分に気をつけた。

##### 【生活】

- ・外遊びを楽しんだ後は必ず手洗いをしっかり行い、水分補給もした。
- ・「外へ行くよ」の声掛けで、自分の帽子、靴下をとり、準備しようとする姿が見られた。砂場、三輪車、乗り物を楽しむ。遊んだ後の片付けも一緒にすることにより、出来るようになっていった。
- ・食前食後の挨拶は、手を合わせ出来るようになった。
- ・「ねんねするよ」と声掛けすると、自分の布団が分かり、寝転ぶようになった。

#### 1歳児（小りす組）の保育と反省

##### 【食事】

- ・苦手な物は量を加減し、減らすことで完食する子どももいれば、時間はかかっても減らさずに完食できる子どももいた。
- ・フォークは下手持ちでできるように促していった。高月齢児も低月齢児も何名かは声かけをしないと上手持ちになっていた。

##### 【排泄】

- ・自分からすすんで行く子どもが多かった。排泄の自立がスムーズに進められた。

##### 【遊び】

- ・噛みつきは見られなかったが、押したりする子どもがいたので、怪我のない様見守った。
- ・前半は保育者と色んな遊びを行い、後半は友達との関わりを見守るようにした。



## 2歳児（大りす組）の保育と反省

### 【食事】

- ・苦手な物は初めに多く減らして、完食した喜びを味わえるようにした。後半は減らす量を少なくしたが、結局ダラダラと食べてしまう子が多く、一定時間内に食べるという習慣をつければ良かった。
- ・フォークの持ち方を伝えていき、上手に持てる子もいたが、食事に時間がかかるため、エジソン箸への移行が遅れた。個々に合わせて切替していくべきだった。

### 【排泄】

- ・トレーニングパンツから布パンツへと早めに移行した。なるべく布パンツで過ごせるようにしたことで不快を感じやすくなり、排泄の自立につながる子が多かった。
- ・排尿、排便の予告もでき、トイレでできる子がほとんどだった。
- ・保護者の協力もあり、午睡時の防水シート等も用意してもらい、クラスの半数以上は1日パンツでも平気になった。

### 【遊び】

- ・1人遊びが多かったが、後半はよく友だちと関わり、ごっこ遊びを楽しむ姿が見られた。その中で会話も生まれ、よく話していた。
- ・運動あそびはマットや器械運動を好み楽しんだ。集団遊びに対して苦手意識が強い子が多く、継続的に遊んでいくことができなかった。

### 【言葉】

- ・初めはたどたどしい言葉づかいだったが、はっきりと話せるようになり、自分の経験をみんなの前で話す機会を作れた。
- ・言葉が発達したことで、歌に対してもとても親しみを持って、大きな声ではっきりと歌う子が多くなっていった。様々な歌を歌い込め、良かった。

## 3歳児（うさぎ組）の保育と反省

### 【生活】

- ・コロナ対策として、手洗い、うがい、消毒、マスク着用を心がけた。子ども達自信も意識し、丁寧に行う姿が見られた。
- ・朝の身支度や着脱など、身の回りのことが自分たちで出来るよう様子を見ながら声をかけたり、必要に応じて手伝ったり等、個々に合った援助を行い、進めていくようにした。
- ・順番やルールがある事を伝え、守れた時には褒めるようにした。少しずつ自分たちで話し合ったりしながら決まり事を守ろうとする姿が見られた。
- ・相手の気持ちが分からず、言葉で傷つけてしまう子どももおり、中々理解してもらえないこともあった。自分がされることと相手にすることの気持ちが別であった為、その都度相手が嫌な気持ちになることを伝えるようにした。また、自分がされて嫌だと感じた行動も経験することで、同じことを相手にしないよう声をかけた。

### 【言葉】

- ・うまく言葉にできずにいる子どもに対しては、気持ちを汲み取り、代弁することで少しずつ言葉の幅が広がるようにした。

- ・吃音がある子どもには、ゆっくりと話すように伝え、きちんと最後まで聞くようにした。一生懸命伝えようとする姿が見られた。
- ・あいさつ、返事など、生活に必要な言葉が身に付くよう、その都度声をかけ続けた。個人差はあるが、少しずつ身に付き、反応するようになった。

#### 4歳児（ばんだ組）の保育と反省

##### 【食事】

- ・黙食することが出来るようになり、集中して食べることができていた。ご飯や汁物の置く位置を少しずつ伝えていくとすぐに覚えて気をつけて置いていた。
- ・箸の持ち方は難しい為、もう少し普段から伝えて遊びにも取り入れるべきだった。
- ・食べ物の「色」についてはクイズにしたことでよく理解し覚えたので良かった。

##### 【遊び】

- ・体を動かして遊ぶことを意識して時間を多くとり、かけっこ、縄跳びなど豊富に取り入れ、ゲームもたくさんすることができた。ぶつかったりすることも減り、積極的に参加でき楽しめた。

##### 【生活】

- ・脱いだ衣服はまず袋に入れることや、鞆の並べ方等を約束して過ごすことで、一人一人の行動が早くなり自分で取り組めるようになった。

#### 5歳児（ぞう組）の保育と反省

##### 【食事】

- ・食事のマナーや配膳など就学に向けての取り組みを行うと共に、コロナ禍なので黙食の徹底に努めた。
- ・菜園の世話、収穫などを子ども達と行うことで、苦手な食材も克服できるようになったり、食への感謝の気持ちが持てるようになったりもした。
- ・クッキングでは、みそ作り、もち丸め、とうもろこしの皮むき、えんどう豆むき、お友だちごはん、ぶどうなし狩りなど、いろいろな食に関わる体験ができて良かった。

##### 【遊び】

- ・「やってみたい」と思った時にすぐ関わるができるよう、様々な玩具や製作の素材、用具などを配置し、子ども達の想像を高められるよう工夫した。また、次の遊びをする際は片付けてから新しい遊びをすることを声掛けて習慣付くようにした。
- ・集団あそび、運動あそびを取り入れ、集団で遊ぶ楽しさ、ルールを守ることの大切さを味わえるようにした。
- ・目標をもって練習をし、目標達成の心地良さを味わえるよう一緒に取り組んだ。

##### 【生活】

- ・挨拶、返事の大切さや、自分の荷物は自分で持ち忘れ物をなくすことの声掛けをした。
- ・手洗い・うがい・食毒・マスク着用の声掛け、確認をし、習慣付くようにした。

##### 【言葉】

- ・人の話をよく聞き、自分の経験したことや考えたことを伝え合う時間を多くとり、人前でも話せるようにした。

## 【その他】

- ・登降園時など、その日の姿やエピソードを通して分かりやすく伝え、保護者と共に子どもの育ちを支えられるように努めた。

## 全体の保育と反省

- ・乳幼児突然死症候群（SIDS）予防・対策として、朝礼で確認、注意事項の貼り紙をする等して職員全員で注意し、チェックリストで管理した。
- ・毎月クラスだよりを発行し、保護者に園の様子や園児の成長を伝えた。
- ・クラス毎に季節の歌と手遊びの年間計画を立て、朝の会や帰りの会で歌った。
- ・年間行事の充実に努めた。
- ・朝のリズムを全クラスで行った。
- ・梅雨明けの7月後半にプール開きをし、監視者と指導者を付けプールで水遊びをした。乳児は沐浴をした。

## 4) 健康衛生管理

- ・O-157やインフルエンザ、新型コロナウイルス等の感染症予防の為、ハンドソープでの手洗いや検温、消毒を徹底した。
- ・毎日全園児の便チェックと健康調査を保育教諭と看護師が行った。
- ・乳児室では、哺乳瓶の殺菌消毒を徹底した。
- ・おしぼりは使用せず、使い捨てのウェットティッシュを使用した。
- ・年2回の内科検診、年1回の歯科検診、年2回の尿検査を実施した。
- ・生水を飲ませず全クラスにお茶を常備した。2歳以上は水筒を持参し、0.1歳は使い捨ての紙コップを使用した。
- ・保育室、事務室、給食室全てにハセッパー噴霧器（次亜塩素酸水）を設置し、除菌・消臭を徹底した。
- ・各クラスに加湿機能付きの空気清浄機を設置した。
- ・定期的に倉庫の整理、下水の清掃、砂場の殺菌消毒をし、園舎周辺的环境衛生に気をつけた。
- ・トイレ後の手拭きには使い捨てのペーパータオルを使用した。年長児は個人のハンカチも使用した。
- ・小林市ほけん課によるフッ素洗口を行った。（年長児：6月～3月）
- ・昨年から引き続き、新型コロナウイルス感染拡大への対策として次のことを行った。  
マスク着用・手洗い消毒の徹底・非接触体温計の使用・換気・行事等の縮小。

## 5) 安全災害対策

- ・月1回の避難訓練、年2回の消火訓練、年1回の消防署訓練指導、年2回の交通教室（小林交通安全協会）、年2回の不審者対策訓練を実施した。
- ・安全点検表に基づき毎月園舎や園庭遊具等危険箇所の調査、点検をした。
- ・看護師によるAED（自動体外除細動器）取り扱い訓練を行った。



## 6) 給食

- ・食器を新調した(どんぶり、トレイ)
- ・安心安全を心がけて給食、おやつを作った。
- ・感染症対策の園内研修、点検があり、指摘された箇所はすぐ改善を行った。
- ・コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、栄養士による食育、クッキング等は回数を減らした。
- ・離乳食は、保育教諭等と相談しながら個々の成長に合わせて進めた。
- ・薄味で、できる限り化学調味料等の食品添加物の使用は避け、国産・地産の食材を使用し、旬の食材を取り入れるようにした。
- ・バランスの取れた食事を検討し、法人統一の献立を作成した。
- ・玄関に展示食置き場をつくり、毎日の給食、おやつの展示をした。
- ・体調の悪い子どもには病児食で対応した。
- ・給食管理ソフトを利用することで給食日誌の記録や栄養管理ができた。園児の身長、体重を記録し、肥満防止に努めた。全体的に肥満気味の子どもが多く、家庭との連携が大事だと感じた。
- ・2・3・4・5歳児が菜園活動をし、成長を観察、収穫をした。収穫物は給食に使用した。給食室でも菜園を作り、子ども、保護者に成長をみてもらい収穫物を給食、おやつに使用した。(青しそ、ねぎ、玉ねぎ、大根、ブロッコリー、きゅうり、水菜、にら、なす、ピーマン、青梗菜、すいか、冬瓜、じゃがいも、菊芋、生姜、パセリ、三つ葉、おくら、椎茸)
- ・クッキングとして、とうもろこしの皮むき、餅丸め、みそ作りの体験、給食で「鬼面ご飯」として飾りつけをさせた。
- ・陶器の食器を使用し、年齢に合わせて六角知能箸、エジソン箸、安全フォーク、安全スプーン等を使用させた。就学前の年長児はトレイを使用した。
- ・こども遠足では、年長児に木の弁当箱を使用した弁当を作った。
- ・アレルギー除去の子ども2名に対応した。

年 齢	性 別	除去食品	年 齢	性 別	除去食品
1 歳児	男	卵	3 歳児	男	卵 (卵白のみ)



# 令和3年度 行事食

日程	誕生会献立	日程	行事食
4/22	山菜おこわ 鮭フライ(オーロラソース) スパゲティ 野菜和え 高野豆腐の含め煮 あおさ汁 いちご ヨーグルツペ	4/2	入園・進級式 ポークカレー ちりめん和え いちご
5/27	カレーピラフ ささみフライ ひじき煮 かぼちゃのマヨ和え ゆでキャベツ クリームスープ メロン みかんゼリー		
6/17	ひじきご飯 豚肉のピカタ(オーロラソース) スパゲティ 切り干し大根 野菜和え お麩のすまし汁 メロン ぶとうゼリー		
7/15	ちらし寿司 魚のムニエル 高野豆腐の含め煮 きゅうり和え スパゲティ あおさ汁 ぶどう みかんゼリー	7/7	七夕集会 七夕ゼリー
		7/30	お泊まり保育 チキンカレー おくら和え
8/19	ご飯 ハンバーグ・エビフライ・とんかつ スパゲティ 野菜サラダ ひじき煮 玉ねぎスープ みかん りんごジュース		
9/15	人参ご飯 唐揚げ ひじき煮 粉ふき芋 ゆでキャベツ えのきのすまし汁 みかん りんごゼリー		
10/21	松茸ご飯 とんかつ 切り干し大根煮 かぼちゃのマヨ和え ゆでキャベツ あおさ汁 みかん りんごゼリー	10/27	こども遠足 おにぎり 卵焼き ウィンナー 鶏のカレー揚げ 野菜和え みかん
11/18	ゆかりご飯 春巻き スパゲティ 高野豆腐の含め煮 野菜スープ みかん ヨーグルトゼリー		
12/16	五目炊き込みご飯 鮭のムニエルタルタルソース さつまいもの天ぷら スパゲティ 野菜和え とろろ汁 いちご みかんゼリー	12/20	クリスマス会 クリスマスケーキ
1/20	ごまじゃこご飯 チキン南蛮 スパゲティ ひじき煮 ゆでキャベツ 野菜スープ いちご カルピス	1/7	七草 七草寿し
2/17	大きなオムライス 唐揚げ トマト 人参ドレッシングサラダ 豆腐のすまし汁 チョコプラマンジェ	2/10	こどもレストラン ヒレスターキ エビフライ ローストチキン スパゲティ ブロッコリー きのごスープ ポテトサラダ いちご
3/8	卵とそばろのご飯 魚フライ(オーロラソース) ブロッコリー和え かぼちゃ煮 スパゲティ ミルクスープ いちご オレンジジュース	3/3	ひなまつり集会 ひなちらし いちごプリン

## 【2】大塚原児童・学童クラブ

平成30年5月から市の委託事業として放課後児童クラブを開設。今年度は20名でスタートし、その他の児童も自主事業である学童クラブとして区別なく受け入れた。

### 1) 在籍状況（令和3年5月1日現在）

学年	栗須小学校		野尻小学校		計
	児童クラブ	学童クラブ	児童クラブ	学童クラブ	
1年生	5	1	1	1	8
2年生	2				2
3年生	2		2	1	5
4年生	3		1		4
5年生			1		1
計	12	1	5	2	20

### 2) 活動内容

- ・宿題を自主的に取り組み、その後おやつを食べたり、好きな遊びを楽しむ。遊びを通して運動能力や社会性及び創造性が発達するよう援助した。
- ・長期休みには、お楽しみ会やクリスマス会なども行った。
- ・夏休みに御池少年自然の家での戸外研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防に伴う緊急事態宣言により中止した。
- ・2ヶ月に一度誕生会を開催した。
- ・2ヶ月ごとに児童学童クラブだよりを配布した。

### 3) 新園舎竣工経過報告

令和元年10月29日 起工式  
令和元年12月26日 上棟式  
令和2年2月29日 完成・引き渡し

### 4) 新型コロナウイルス感染予防対策

令和3年8月11日～9月30日  
令和4年1月25日～3月31日

### 【3】職員について

#### 1) 職員定数

令和3年3月31日現在

	園長	保育教諭・看護師										合計
	主幹	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	休憩	保育標準時間認定	学級編成	3歳児配置改善	常勤換算	看護師	
園児数		9	18	21	29							77
職員定数		3	3	1	0.9	1	1	1	0.4			11.3
職員配置	1	2	3	2	1	1	1	1	1	2.0	1	16

(調理員3 その他5)

### 【4】職員健康管理

- ・健康診断：年1回  
レントゲン撮影 血圧測定 尿検査 視力検査 聴力検査 身長体重測定  
40歳以上は血液検査 心電図検査
- ・菌検査：年6回（ノロウイルス・O-157検査含む）  
調理員、0歳児担当保育教諭は毎月実施

### 【5】施設・備品整備

○DSF株式会社	：	防犯カメラ増設工事	¥379,500
○DSF株式会社	：	セキュリティ機器交換	¥245,000
○フォースクリーン	：	エアコンクリーニング	¥220,000
○WING	：	タブレットPC	¥100,000
○WING	：	デスクトップパソコン	¥135,000
○WING	：	ノートパソコン	¥110,000
○よいこのくに	：	おもちゃ殺菌庫	¥220,000

### 【6】資金運用

決算書参照

### 【7】保護者対応・地域活動

- ・毎月園だより、クラスだより、給食だより、けんこうだよりを配布した。
- ・のびのび子育てセンターと連携し見学者を受け入れた。
- ・保護者会役員会：3回開催

## 【8】職員研修

保育士等キャリアアップ研修		
7月24日・25日	保護者支援・子育て支援	
10月12日・13日	障害児保育	

子育て支援員研修	
12月2日・3日・9日・22日・23日 1月5日・20日・24日・26日	

放課後児童支援員研修	
11月5日・6日・8日・9日	

### 実習受け入れ

宮崎学園短期大学 : 1名 令和3年11月4日～11月17日  
宮崎学園短期大学 : 1名 令和4年2月14日～2月28日

## 【9】苦情解決委員会規定の整備

第三者委員の任命（意見・要望・不満を解決するための仕組みの導入）制定。  
委員…門口 エミ子・岩切 奈津美